



富士河口湖町

議会だより



—町内高校生との交流—シュヴェリン ゲーテギムナジウム青年合唱団—

- ◆ こういうことを決めました ———— 2p
- ◆ 15年度決算のあらまし ———— 3p
(H15.11.15~H16.3.31)
- ◆ 16年度補正予算 条例制定 ———— 4p
- ◆ 決算特別委員会 ———— 5p
- ◆ 一般質問 ———— 6・7p
- ◆ 特集 合併して思うこと、今後の期待 —8~11p

**9月
定例議会**

こういうことを 決めました。

第四回臨時議会を七月七日に、第五回臨時議会を二十二日に、第六回臨時議会を八月二十六日に開会し、提出議案すべて可決した。

第四回臨時議会 議案

- ・船津地区交流センター改修工事請負契約締結 一億三百万円
- ・富士河口湖町民体育館大規模改修工事請負契約締結 八千六百万円
- ・町道の路線廃止・路線認定
- ・富士河口湖町運動場条例の一部改正

第五回臨時議会 議案

- ・小立小学校校舎増築工事請負契約締結 一億六千七百万円
- ・勝山財産区特別会計補正予算
- ・下水道事業特別会計補正予算
- ・富士河口湖町一般会計補正予算

第六回臨時議会 議案

- ・富士河口湖町農業委員会の選挙による委員の定数を十六名に制定。

九月定例議会は九月十三日に開会し、決算認定二十七件、条例・規約六件、町道の路線廃止と認定、補正予算十三件の提出議案をすべて可決、認定し二十一日閉会した。

一般会計補正予算

四億六千三百四十七万円を追加

主な使いみちは、

- ・町民ふれあいセンター工事請負費 一億三千八十一万六千円
- ・インター線新設改良工事費 七千二百一十六千円
- ・高齢者体力づくりセンター（健康プラザ筋トレ室）増築工事請負費 六千八百万円
- ・グリーンミュージアム事業費 千五百五十万円
- ・次世代育成支援対策行動計画策定業務委託料・工事請負費 二百十万円
- ・小立ふれあい児童館設計管理委託・工事請負費 五十八万円

特別会計補正予算

- ・二億千四百四十七万七千円を追加
- ・国民健康保険で保険給付費の高額療養費等を増額。

補正予算

- ・船津財産区特別会計 百二十万円
- ・小立財産区特別会計 二十万円
- ・大石財産区特別会計 十六万円
- ・河口財産区特別会計 百七十八万円
- ・勝山財産区特別会計 一万一千円
- ・河口湖治水事業特別会計 三十万円
- ・国民健康保険特別会計 二億三千六百二十二万九千円
- ・介護保険特別会計 六百一十一万六千円
- ・勝山墓地事業特別会計 三十九万五千円
- ・富士河口湖町水道事業会計 収益的収入及び支出△二百九十六万円
資本的収入及び支出 百八十六万円
- ・足和田簡易水道事業特別会計 百三十九万六千円
- ・温泉事業特別会計 六万円

山本文晴氏



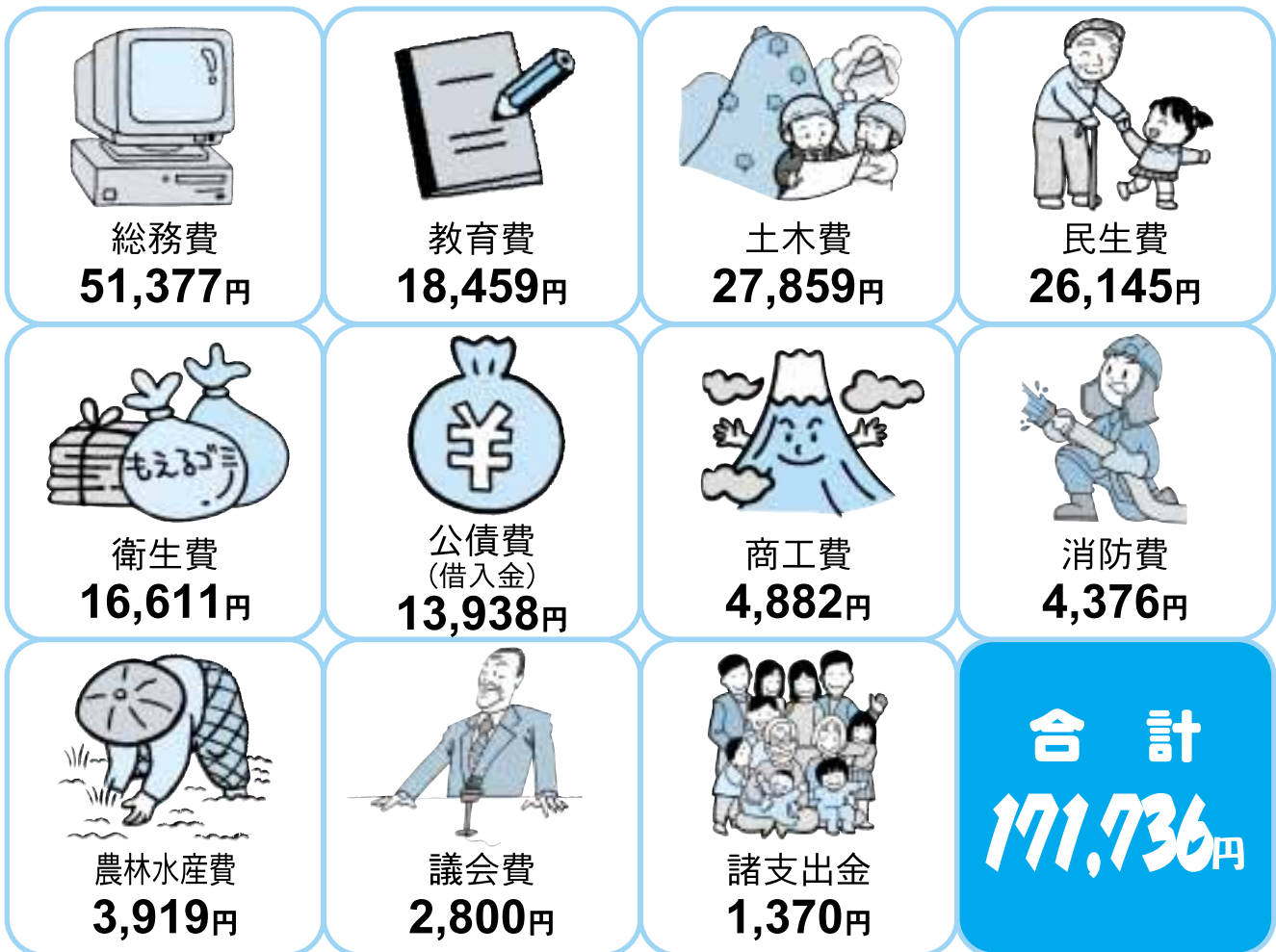
富士
河口湖町
特別町民に

平成15年11月15日から平成16年3月31日までの決算のあらまし

□一般会計

歳入総額 **49億6,140万2,726円**
 歳出総額 **40億9,160万7,868円**

町民一人あたりこのように使われました



□特別会計

(単位:千円)

会計別	歳入総額	歳出総額	会計別	歳入総額	歳出総額
船津財産区	3億0,203万4	7,200万8	老人保険	8億2,298万3	7億9,455万2
小立財産区	5億9,955万0	8,091万1	介護保険	4億0,478万7	3億9,767万1
大石財産区	4,624万0	1,151万4	居宅介護支援事業	904万6	521万3
河口財産区	4,807万3	476万0	船津公園墓地事業	1,050万7	861万7
西深沢財産区	271万8	44万2	小立公園墓地事業	2,152万8	1,583万7
勝山財産区	1億8,295万0	1億8,041万3	勝山墓地事業	40万0	5
長浜財産区	1万4	0	水道事業	1億0,905万0	1億0,621万4
西湖財産区	42万4	0	大石簡易水道事業	1,250万8	565万5
大嵐財産区	168万2	111万7	松風台簡易水道事業	621万2	235万3
青木ヶ原外七字及小倉山外七字恩賜国有財産保護財産区	90万5	51万8	河口簡易水道事業	2,326万4	652万1
小立簡易郵便	725万9	209万2	足和田簡易水道事業	6,842万4	5,840万9
河口湖治水	4,368万9	1,670万8	下水道事業	7億5,696万3	6億9,192万7
国民健康保険	10億8,267万8	9億8,882万9	温泉事業	2,563万9	1,998万1

平成16年度 補正予算 条例制定

質議応答

富士河口湖町交流センター条例の制定

質問 旧河口湖町役場庁舎を改修して交流センターとするが、管理体制はどうするのかが。

管理課長 正職員の配置は考えていない。

旧出納室はシルバー人材センターに貸し出す。

町長 管理体制は、事務的・総合的に管理課でするが、シルバー人材センターに鍵の明け閉めをお願いするとか、経常経費の抑制を中心に夜間の対応も含め検討中である。



富士河口湖町交流センター

国民健康保険特別会計補正予算

質問 約二億三百万円の補正予算が計上されているが、補助金はいくらになるか。

保険課長 交付金として八千五百万円の追加、拠出金関係が確定し一億千八百三十五万九千円となり、今回の補正となった。

一般会計補正予算

質問 台風によりくぬぎ平芝サッカー場のフェンス及び休息所が被害を受けたが災害保険は受けられないか。

建設課長 サッカー場は八月の全国中学校サッカー大会で使用するため、工事は七月三十一日で完了した。

八月下旬の台風十六号によりフェンス・休息所が被害を受けた。改修資金は国庫補助の兼ね合いの上、担当課が調整し二百十万円町の保険についても検討する。



全国中学校サッカー大会
(平芝サッカー場)

質問 インター線（大橋通り）東富士五湖有料道路）新設改良事業費の公有財産購入費の内容は。

建設課長 二名の地権者を予定している。

質問 小立ふれあいセンターを改修してのリハビリセンター計画であったが、どのような経過で新築となったのか。

健康増進課長 当初予算では、改修・耐震化を計画したが、専門家の診断で耐震工事は、コスト高になり耐久性に無理があるとの結論に達し、新築となり今回の補正予算をお願いした。

質問 小立ふれあい子供館の移設計画があるが現状は。

福祉推進課長 小立ふれあいセンターの敷地内に新築予定である。

質問 緊急地域雇用創出特別基金事業で湖畔の葦を刈り、いやしの里の屋根を葺くとのことであるが、遊休農地の葦が利用できないか。

観光課長 緊急雇用の葦の刈り取りは公有地・公共の管理するものを基本と考えているが、必要な時はお願したい。

質問 町営住宅の今後の見通しと、その内容は。

まちづくり推進室長 町営住宅事業は国の三位一体改革の中で補助金が年々先細りしているため、財源として国土交通省の新たなまちづくり交付金制度を活用する。採択を目指し県の指導を仰ぎ調整中である。

質問 いくつか交付金から起債へ変更しているが、その理由は。

総務課長 事業にはタイムリーな時期があり、タイムリーな時期を図って事業を実施したい為、事業の前倒しをさせていた。

今年度の地方財政計画における地方交付税は四年連続して六・五%減であり、金額にすると約一兆二千億円にあたる。

国では、一部には上げているものもあるが全体的には六・五%落とし費用負担を軽減して地方に交付している。



リハビリセンター建設予定地
(旧ふれあいセンター)

決算特別委員会

質議応答

委員長 三浦 隆一郎
副委員長 渡辺 周次

平成十五年度富士河口湖町決算は、旧三町村合併後の平成十五年十一月十五日から平成十六年三月三十一日までの決算であり、通年決算ではなかったが、質疑なく承認される案件が多かった。

税務課関係

質問 町内の温泉施設が利用者から預かる入湯税の滞納への対応は。

税務課長 滞納繰越分は一件であり、その内七十％が回収され今後回収に鋭意努力する。

質問 不能欠損全体の追跡調査の説明をいただきたい。

税務課長 昨年の十一月の合併時には、各町村とも不能欠損は計上しておらず、ここで合計して計上した。

収納特別対策班が設置された関係上、税務課と収納班が力を合わせ綿密な調査を行い、それなりの厳しい対応をして徴収に励んでいる。

学校教育課関係

質問 豊かな体験学習で百六十万円となつていますが具体的な活動内容は、どのようなものであつたか説明を求めます。

学校教育係長 子供たちに「豊かな心をはぐくむ」目的で、福祉関係・環境教育関係・職場の体験他、ふだん授業では出来ない体験活動を学校教育で行っている。

教育長 豊かな体験学習は、教育委員会は指導せず各学校で校長を中心として自分の学校の子供たちに合った体験活動をしている。

例えば、河口小学校では、稲作の体験、小立小学校で

は、地域の方を呼んでいろいろな話を聞いたりお年寄りから野菜の作り方を教えていただいたりしている。

質問 歳入で三百万円の寄付金があるが、これについて細かい説明を。

学校教育課長 寄付者は不動産食品物産であり、河口小学校へのピアノ購入費七十五万円と河口保育

豊かな体験学習
(小立小学校)



園へ固定遊具二百二十五万円の寄付である。

町長 寄付者に対し町制祭等で感謝状の贈呈を予定している。

総括質疑

質問 今回の十五年度決算は、合併により昨年の十一月十五日から本年の三月三十一日までの決算で特殊なケースである。

この厳しい財政状況下で努力により、かなりの不用額が残ったことは民間企業レベル並みに努力した結果、たと思う。

まだまだ決算の中を見ると投資対効果、壊せるものは壊して新たに立ち上げて（スクラップ&ビルド）いかなければならないと思うが町長の考えは。

町長 今までは不用額を残し過ぎると議会でも指摘を受けた経過が有る。

しかし今は努力の結果であり、課長を中心とした職員全員に予算は目いっぱい使うのでなく、予算書はあくまで見積もりの



集計であり、予算をさらに落とし込むことが努力の成果であると日ごろから言っている。

従って、十六年度予算については旧三町村単位の合計ではなく、すべて一から言うことで、ゼロベース予算の取組みから始めた。

参考までに、十六年度上半期の六月末までの差金不用額が約一億円強残っている。

財政厳しき折、住民サービスを考えながら、今までの意識とは変えた思考の中で取り組んでいる。

ここが聞きたい! いっぱん

質問



堀内直人 議員

森林保全対策は

質問 豊かな森林が果たす役割は大きく、戦後日本の復興と経済を支えてきた森林は、木材の生産から現在は、国土の保全、水源の涵養、生物保全、温暖化を含めた地球環境の保全にも大きな役割を占めている。町内の山林面積は、六千七百三十二haで全体の72%が森林であり、炭酸ガスを吸収固



定し、水を蓄え、洪水と土砂流出を防ぎ、水質を浄化し、心身を潤し、明日への活力を与えてくれる。松くい虫の被害は、全県下に広がっており、わが町でも発見されている。松くい虫等、森林環境保全対策をどのように考えているのか。

農林課長 森林保全の大切さは、ご指摘のとおりであり、松くい虫対策については、船津地区で三本、浅川地区で三本、大石地区で一本が発見され、切り倒して薬剤処理をした。本町における防止策としては、駆除による対策を今後も継続していく予定である。ステラシアターから登山道沿いの赤松林は、守るべき林として検討している。

森林セラピーは

質問 森のいやしで町の活性化を図る意味で、森

セラピー等を考えているかどうか。森林が緑であればこそ、観光も栄える。観光客が来ても、周辺の山々が真つ赤になっていたら、イメージダウンとなる。森林と観光は一体なもので、松くい虫対策も補助金は国・県合わせて75%であるが、町としての取組みは。

町長 森林セラピーは、林野庁の方と取り組んでおり、森林普及協会に入会し、すぐれた森林を守り、また、松くい虫対策も積極的に考えていきたい。

地産地消の取り組み

質問 食の安全が危ぶまれる中、安心で安全な地域の農産物を消費する地産地消を学校給食に取り入れる学校が増えてきている。地元農家との懇談会を開き、地元の農産物をどのように給食に取り入れているか。

また、子供たちを山に親しむように森林教育を伝えていく考えがあるか。
学校教育課長 学校給食で使用される食材は、安

心、安全なものでなければならぬ。利用状況はキャベツ、インゲン等合計で四千五百一十キログラム、米は県の学校給食会扱いの米を使っており、給食だより、学校だより等で地域で育てられた食品については、児童、生徒や保護者に知らせ、理解を深めてもらうよう努めている。

教育長 農家との懇談会、安全な給食を提供するためにも、実施の方向で考えていきたい。

財産区の森林がたくさんあるので、森林の大きさを教育していきたい。

庁舎周辺の計画は

質問 庁舎周辺に計画している子供未来創造館、図書館等、地元の木材で建設する計画と聞いているが、その進捗状況は。

生涯学習課長 子供未来創造館が一千㎡、図書館が二千㎡で温かみのある木材利用を検討している。両館とも、国・県の補助金を期待し、建設検討委員会を設置して進めたい。



登山道沿いの赤松



古屋 一哉 議員

フロアマネージャー（案内人）設置の考えは、**総合窓口課長** 現時点では設置は考えていない。

質問 合併し新庁舎を利用して十ヶ月、まだまだ利用にさいして戸惑う場面も多々あるかと思われるので、民間企業（銀行）でいち早く導入し、サービス効果を上げているフロアマネージャー（案内人）を庁舎一階へ設置する

ことは町民サービスへの前進と考えるが。**総合窓口課長** 常時三名の職員がおり、また、昼休みにも二名の職員で窓口対応、総合案内を行っている。今のところフロアマネージャーの取り入れは考えていない。

窓口での住民に対する対応マニュアルの電話応対を含め構築の考えは。**総合窓口課長** 窓口対応マニュアルについては、可及的に作成するように検討していく。

総合窓口課長 電話の対応は曜日毎、各課の輪番制で、二課、三課で相手を持たせることなく、各課協力のもと対応している。電話は相手の顔も、こちらの顔も見えないたぐようになっている。

要望 電話応対の際は、担当課 担当係り 名前をのって必ず対応することを望む。

働く女性の支援にもつながる窓口業務延長の考えは。**総合窓口課長** 時間延長の必要性は考えにくい。

質問 共稼ぎの家庭では、時間休をとって各証明書

の交付を受け、また、お年寄りに依頼するケースもある。窓口業務延長は、働く女性の支援にもなるので、町の考えは。**総合窓口課長** 将来的には、住基ネットの業務拡大や電子申請証明書の受付システム等を踏まえる

と窓口業務の時間延長の必要性は考えにくい。しかしながら、窓口は役場の顔であり、多く住民が訪れるので、苦情がないような窓口を目指し日々努力していく考えである。

要望 住民サービスへの、町の姿勢として、週一日一時間程度でも窓口業務延長を行うことは、すばらしいことであるので、視野に入れた検討を再度お願いする。



新庁舎一階フロア

猿が出没し、畑の農作物を荒らし困惑しているとの声を多く聞くが。**農林課長** 猿を追い払う意欲を失ったところは、どんな対策も効果はないと言っているので、あきらめず追い払うことが需要である。

質問 猿の行動も広域化、活発化し、地域住民もどのように対応しているか解らずただ見ているのが現状である。しかしながら、何らかの方策を講じる時期であると考え

が重要である。**農林課長** 猿の被害の防止対策で、低コスト、低労力で効果の高い方法はいか解らずただ見ているのを継続していくしかない。なので、あきらめない事が重要である。

フィルムコミッション設立の町の考えは。**観光課長** 町の設立ではなく、今年八月二日に設立された「富士の国・やまなしフィルムコミッション」の当町も構成員ですので、ロケ候補地として登録し、積極的に有効活用を実施していく考えである。

町民スポーツ振興のためにも、総合地域スポーツクラブの早期実現を望むが。**生涯教育課長** 富士河口湖町においても総合型地域スポーツクラブの設立は望ましいと確認している。住民ニーズの把握、クラブの形態、種目、規模等を研究し、本年度末までに、町へ意見書を提出し、課題はありますが、総合型地域スポーツクラブの創設へつなげていきたい。

町民スポーツ振興のためにも、総合地域スポーツクラブの早期実現を望むが。**生涯教育課長** 富士河口湖町においても総合型地域スポーツクラブの設立は望ましいと確認している。住民ニーズの把握、クラブの形態、種目、規模等を研究し、本年度末までに、町へ意見書を提出し、課題はありますが、総合型地域スポーツクラブの創設へつなげていきたい。

合併して思うこと、 今後の期待

- ①あなたの地域、身のまわりで何か感じることはありますか。
②今後、富士河口湖町にどのようなことを望みますか。
③その他の質問（何でも結構です。）

4 14歳・男・中学生・船津

- ①役場がきれいになって、うれしい。湖南中が変わった気がする。
②生徒の気持がわかる先生を配置してほしい。休みの日に、自由に外で遊ぶことができる施設がほしい。

5 14歳・女・中学生・勝山

- ①お年寄りがとても優しく声をかけてくれる。最近、不審者が出て嫌だけれど、すぐボランティアの方が防犯に出てくれて、とても安心できた。
②明るい町。
③小中学校グラウンドのトイレがこわれているので、すぐ直してもらいたい。街灯をふやして、夕方帰る時危なくないようにしてほしい。（回答※3）

6 14歳・男・中学生・長浜

- ①学校で太鼓活動に取り組んでいて、合併後は「勝山やぶさめ祭り」や「ハープフェスティバル」に参加し、多くの人々に知ってもらえた。太鼓で参加出来る行事が多くなり、目標をつくれるので、とても良い。「地域に何が出来るか」「何をすればいいのか」ということを今まで以上に考えるようになった。
②今までと同様に、様々なイベントに太鼓を演奏できるようにしてほしい。



西浜中学生の太鼓

1 13歳・男・中学生・河口

- ①全国で有名な町が更に大きくなり、観光面で幅が広がり、豊かになったと思う。
②ハープフェスティバル、紅葉まつり、冬花火など年間を通して活気が感じられる。もっともっとイベントや催物を企画して、明るい町づくりを希望する。

2 13歳・女・中学生・小立

- ①硬式野球クラブが出来たのに練習場があまりなく、勝山のあかつきグラウンドは、勝山少年野球の許可が必要という現状に疑問がわく。細かい所までもっと検討してほしい。
②子供創造館は私達の夢を求める拠点だと思う。図書館と共に早く建設してもらいたい。子供議会を開いて私達にも勉強をさせてほしい。
③芝サッカー場を是非練習の場として使用させてもらいたい。（回答※1）



もみじ回廊

3 14歳・男・中学生・大石

- ①人とのふれ合いの場所が増えたと思う。観光客を見ると、やっぱりここはいい所なんだと改めて思い、喜びを感じる。
②住んでいる人も、観光客も、満足できる町にしてほしい。
③人口は、面積は、これからどんな行事があるか。（回答※2）

回答

- ※1 町教育委員会社会体育係（☎7311220）町民体育館内（使用申請をして下さい。ただし、芝生の保守や天候によるピッチ状況、各種大会により使用希望日に使用できない場合もあります。）
- ※2 人口は合併時23,751人、10月1日現在24,100人、面積は93.30km²です。（人口は毎月の広報に掲載されているので参考にして下さい。）
- ※3 教育委員会の学校教育課まで電話下さい。場所を見て、対処します。街灯申請は、自治会長から町（建設課）に申請して下さい。（申請用紙は、各出張所にもあります）
- ※4 人的対応のため、少人数体制では窓口対応ができない現状にあります。本庁では開庁しているの、本庁窓口で受付をお願いします。
- ※5 町道については建設課へ連絡して下さい。（現地を確認し、対応します。）農道・林道については、農林

1117歳・女・高校生・西湖南

①交通の便が悪く、バス代も高く、父母に送迎してもらう毎日。父母が丈夫でなければ教育も受けられない。雪の日はどこにも出かけられない。私達若者にとって魅力ある地域でないことは確か。ここに永住しようという若者が一体何人いるか？

②とてもきれいな民宿村なのに道路から木に邪魔されて全く見えない。是非境の木を切ってもらいたい。グラウンドが2つあるが、今は整備されていない。西湖畔の南岸道路は雨が降ると必ず岩が道路に落ちてくる。是非砂防工事をお願いしたい。

③生ゴミの収集が週1回なので観光シーズンには鼻をつく異臭がする。是非2回は回収してほしい。(回答※6)

1218歳・女・高校生・小立

①特にない。

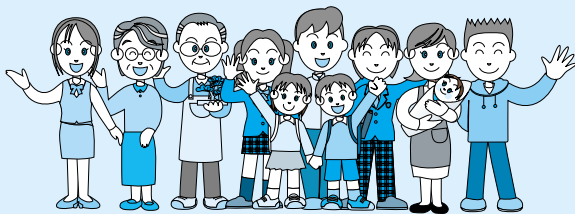
②富士山を世界遺産にする。もう少し交通が発達してほしい。自然を大切にしながら、日本一の観光地にする。

1322歳・女・会社員・大石

①地域が広まったわりに関わりがなく、生活にはさほど変わりがない。もっとコミュニケーションをはかっていけるといい。地域の特性が強く、考え方も違うので、一つにまとめていくことは大変で難しいことと感じる。

②若い人が活躍出来る場があれば、町の活性化や発展につながっていくと思う。地域が一体となって、安心で快適な生活を送っていけるといい。

③“議会”というところが何をしているのか、若い人たちには十分に理解されていない。(回答※7)情報の提供など、もっと身近に感じられるものに。(回答※8)気軽に関心をもてる雰囲気づくりをお願いしたい。

**7**16歳・女・高校生・大石

①「少し遠くに住んでいる」という感覚だった友達や先生との距離が一気に縮まったように思う。様々な施設が利用できることも良かった。

②住みよい環境づくりを維持し観光地としていっそう栄えていくことを期待する。就職難を解消するために、企業の誘致にも取り組んで欲しい。

817歳・男・高校生・勝山

①話し合いがスムーズでなくなった。住民に対するサービスの低下を感じる。

②自然環境の保護、福祉・介護事業の充実、次世代に夢を託せるような教育設備の拡充、若い人が地元で職に就ける企業の誘致を進め、住みやすい町にしてもらいたい。子供の安全と防犯対策の確立。

③出張所の窓口業務は、12時～13時の間も受け付けてほしい。(回答※4)道路に穴があいた時などの連絡や処理方法は。(回答※5)

917歳・女・高校生・河口

①悪質な事件が多く身のまわりで起きているので、認識して生活していきたい。

②治安をよくする。(警察の見回りなど)

1017歳・女・高校生・船津

①何も変わっていないような気がする。

②富士河口湖高校に通っているが、通学路の整備をお願いしたい。自然と人にやさしい町を作ってもらいたい。



西湖

課へお願いします。
 ※6 勝山・足和田のゴミも富士吉田市で処理ができる機会に、週2回の収集を考慮していくこととしています。
 ※7 議会は町民の代表です。私たちの日常生活に身近な問題は、私たち自身で考え、話し合い、解決していくことが、民主主義の原点です。しかし、住民全員が集まって話し合い、物事を決めることは現実には困難です。そこで住民の代表として町議会議員を選びます。議員は町民が変わって、町民生活にかかわる予算や条例などを審議し、決定します。日常生活を豊かにするための意思決定について住民を代表して行っているわけです。
 ※8 広報誌、CATVを利用しての情報提供及びホームページでお知らせしています。が、身近という点、テレビを通しての情報が一番かと思いたいで、力を入れていきたいと思えます。皆さんからの問い合わせなどがあれば、対応いたしますので、企画課地域情報係まで遠慮なく連絡して下さい。

1839歳・女・サービス業・船津

①旧河口湖の行事が、他地区の施設で行なわれたのを聞くと合併したんだと思う。観光スポットも増え、紅葉まつり他の会場が拡大されるのは観光客へのアピールにもなり、とても良い。しかし、そういうことが町民に浸透しているかどうか疑問を感じることもある。
②町でやろうとしていることをもっと町民にアピールして。湖畔に清潔な公共のトイレを設置して欲しい。町立のきちんとした図書館ができればいいと思う。

1940歳・男・会社員・大嵐

①行事が多くなったように感じる。行事の決定に時間がかかり、担当がよくわからない。
②少数地域が不利益となることのないよう、充分検討して平和な住みよい富士河口湖となるようにしてほしい。
③このようなアンケートは意味がないように思う。

2041歳・女・主婦・船津

①別に感じない。
②町の未来を担う子供の教育関係に力をいれて欲しい。不審者が出ないように、通学路をチェックしていただき、暗いところには、早急に対応していただきたい。雪かきは、細い路地等にも対応してほしい。
③冬花火は、一回あたりどれくらいの費用がかかるものか？（回答※11）道路の補修はどこにお願いすればよいか。



冬花火

2144歳・男・会社員・大石

①実感が無い。10年20年後になって実感すると思う。
②住みやすい町にするために、住民と話し合いをしてほしい。
③財産区の大きさによる不平等感がある。改革を望む。（回答※12）

1426歳・男・自営業・船津

①地域活動の幅が広がった。新庁舎で、処理が簡素化され沢山利用されるようになった。社会福祉関係でも沢山の施設を利用できるようになり、視野も広くなり良かった。
②各地区の往き来がスムーズに出来るよう道路を整備してほしい。より多くの行事を開催して、沢山の交流を持ち和合していけたらと思う。

1529歳・女・会社員・河口

①他地域のイベントや観光名所などを知る機会が多くあり、同じ富士河口湖町ということで、参加しやすくなったような気がする。
②特に夏や連休中の車の渋滞をどうにかしてほしい。

1635歳・女・会社員・小立

①特に感じることはない。
②合併支援道路の早期着工と縦線道路の整備をして欲しい。町道及び側溝の整備。雨水対策を。企業誘致を積極的に。
③図書館の閉館時間を延ばしてほしい。（週1でも）（回答※9）



町立図書館の利用風景

1738歳・女・主婦・勝山

①合併しての利点を感じられない。町が身近に感じられず、様々な待遇が悪くなっている。保育所と小学校の行事が重なるという事が何度かあった。保育所の制服・体操着が変更になるのは、今までのものが良い品だけに、無意味だと感じる。
②観光面が充実している一方、ゴミ問題が気になる。住民の認識のなさもあるが、ゴミの出し方も今後検討してほしい。
③「防災富士河口湖」の放送で区切りが多すぎて、内容が解りにくいことがある。（回答※10）

回答

※9 新図書館の開館時に向け、検討中です。
※10 ご指摘のとおりです。宿日直者が読む訳ですが、聞きやすい放送をするよう指導・指示しています。
※11 冬花火の1回当り費用は、2,651,000円をかけています。その財源は、町負担763,000円（28.8%）、財産区負担155,000円（5.8%）、観光協会（等業者負担1,733,000円（65.4%））となっております。なお、町負担の金額については、観光客等が温泉施設に入浴した時支払っている入湯税を当てていますので、町民からの税金は使用していません。
※12 財産区は、法定にも認められている制度であり、地域住民の福祉向上のために使用されているもので、この制度は崩すわけにはいきません。町としては、できるだけ町民に不平等がないようにしており、今後もそのような考えでいきます。



町民ギャラリー

2653歳・男・会社員・西湖西

①根場では75%以上が民宿を経営しており、シーズン中はゴミが溢れ臭いが鼻をつき、大変迷惑をかけているのが実態。ゴミ問題ひとつをとっても地域住民の生活環境は改善されず、合併に期待していたものとしては満足できるものではない。今後の施策を。②いやしの里計画は、地域住民全般の理解が得られているのか、いろいろなトラブルが予想される。合併して本当によかった、ということを経験の中で実感させて欲しい。③合併10年計画を短期と長期に区分し、明確に報告をしていただければ、今後の生活に生き甲斐を感じ、町民の一人として発展に貢献したい。(回答※15)



昭和三十年頃の根場地区風景

2770歳・男・無職・小立

①政策に対して不満はない。説明責任を果たしていただき信頼関係を築き、快適な暮らしをしたい。②東海自然歩道の四ツ街道～公園墓地～防衛道路までの両側の地権者全員の合意を得て、早期に道路巾の確保を考慮しておく必要がある。小立タイヤショップヒーローの所に信号機の設置を望む。③アメリカシロヒトリの被害が町内のあちらこちらに見られる。駆除方法など町の手助けはできないものか。(回答※16) 山林のゴミの不法投棄対策をしてもらいたい。(回答※17)

2244歳・男・自営業・河口

①勝山、長浜に親近感が出た。
②観光の拡大、イベントの充実。渋滞の緩和。町役場の人の対応をよくしてほしい。

2347歳・男・会社員・船津

①町外の知人によく富士河口湖町は勢いがあるといいなと、羨ましがられる。新聞や広報を見ても誕生・お悔やみ欄など町の広さを感じる。お互いのしがらみを取り外し富士北麓地域の中心になれるような町づくりを期待する。
②風光明媚な土地柄であり、各種イベントにより活気ある町であると自負している。一方で、社会構造の急激な変化により少子高齢化が進み、10年20年後が不安に感じる。すばらしい自然環境の中で、住民の健康づくりと福祉にも力点を置いた政策もむ。
③上九一色村との合併はどうなったのか。今後、合併はあるか。(回答※13)

2450歳・男・会社員・勝山

①街燈の取り替え、道路の補修など全体的にサービスが怠っている。苦情など、何処へ持っていけばいいのか困惑する。出張所はもっと住民の手足になってほしい。放送設備が悪い。話し方をもっと勉強した方がよい。
②本庁に行けない人のためにも出張所の対応をきめ細かく出来るようにしてもらいたい。合併したことにより、今迄の生活より快適でなくなるのは残念。(現に出張所で不愉快な思いをした方々がいると聞いている)
③CATVの放送は全体的に流せないものか。(子供から)(回答※14)

2552歳・女・自営・小立

①自然の広がり豊かさにパワーを感じる。湖が2つになり観光スポットやイベントも多くなり、何よりも人間関係が拡大した。女連協主催の「EMぼかしづくり」を西湖の公民館で行い、西湖地域の皆さんが環境問題に熱心に取り組んでいる様子に感動した。このような交流を通して、町づくりのための女性の連携が広がったように思う。さくやホールコンサートや新庁舎の町民ギャラリーは、私達の心も豊かにしてくれる。日本一の富士山のふもと、「富士河口湖町」の町民としての誇りと自覚を新たにしている。

※13 上九一色村の考え方に委ねられていません。

※14 まずは、CATVに加入しなければ流すことはできません。勝山・大嵐地区には北富士CATVを通して放送していますが、西湖地区は見る事ができないのが現状です。これにはCATVによる投資が必要になってくるので、なかなか簡単にはいきません。

※15 今年は、4月から5月にかけて住民懇談会を開催し、説明しました。今後も説明会、広報等で伝えたいと思います。(企画課)

※16 殺虫剤(タイプラレックス水和剤)の散布が必要です。消毒作業は各個人の対応となりますが、作業ができない場合は、害虫駆除の業者をご紹介します。問い合わせは、農林課(☎72-1115)まで。
※17 環境課では、山林に限らず不法投棄の監視をしています。不法投棄があったら連絡して下さい。

7月

- 1日 富士山 山開きまつり神事
熊本県芦北町議会研修来庁
- 2日 産経土木常任委員会協議会
- 6日 青森県金木町議会研修来庁
- 7日 議会運営委員会、第4回臨時議会
議会全員協議会
- 14日 郡グランドゴルフ大会 (準優勝)
- 15日 産経土木常任委員会協議会
- 16日 町村正副議長、委員長研修会
- 21日 鳥取県船岡町議会研修来庁
- 22日 議会運営委員会、第5回臨時議会
議会全員協議会、長野県佐久市・八千穂
村議会研修来庁
- 23日 県グランドゴルフ大会 (優勝)

8月

- 2日 産経土木常任委員会協議会
茨城県関城町議会研修来庁
西湖竜宮祭式典
- 5日 河口湖湖上祭式典
- 6日 議会広報コンクール表彰式 (奨励賞)
研修会
- 9・10日 町村議会議長視察研修
- 11日 産経土木常任委員会協議会
- 20日 議員全員協議会
- 26日 議会運営委員会、第6回臨時議会
町村議員研修会
- 29日 防災訓練

9月

- 1日 秋田県議会研修来庁
- 7日 議会運営委員会
- 13日 開会
(一部事務組合等規約変更・条例・補正)
- 15日 本会議 (一般質問)
- 16日 決算特別委員会 (1日目)
- 17日 議会運営委員会、決算特別委員会 (2日目)
- 21日 議会全員協議会、決算特別委員会 (3日目)
決算特別委員会報告等・閉会
- 25・26日 全国町村交流レガッタ

平成16年度山梨県議会広報コンクール
広報紙部門奨励賞

富士河口湖町議会だより第2号 (平成16年5月20日発行の3月定例議会) が広報紙部門で山梨県議会広報コンクールにおいて奨励賞をいただきました。



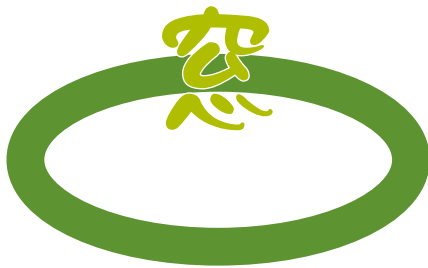
五感文化の町
富士河口湖

早いもので、新町が誕生し、一年が経過しようとしています。

無事に新町に移行できたことに、住民一人として喜び、更なる富士河口湖町の発展を期待しています。

五感文化の町を標榜する富士河口湖町は、すばらしい山紫水明の地で、どこを旅してみても、富士山と二つの湖を有する富士河口湖町に優る景観はないと常日頃から感じていました。

さらに、五感文化を象徴するハープ館、ス



テラシアター、河口湖美術館をはじめとする施設はすばらしく、最近では、それら施設

に訪れる観光客も多いと聞いています。

しかしながら、施設は充実しているが、訪れる観光客が目的的にスムーズに行けないとの声をよく耳にします。

ので、町の要所に、目的地 (例えば、河口湖駅等) を表示する案内等の充実ができれば、すばらしいと感じています。

住民とし、我が富士河口湖町に観光に訪れる、多くの人との出会



富士河口湖町
船津三八四四
赤池 孝男

いを大切にしながら、日々暮らしていきたいと思えます。

編集後記

新潟中越地震は、自然というもの底知れぬ力を思い知らされる大災害になった。

被災者の方々に心よりお見舞いを申し上げ、同時に富士山噴火のハザードマップが出来上がった今、住民の日頃の心がまえをいかに強く密にしていくか、早急に話し合っていく必要を感じる。

編集委員一同

議会を傍聴しましょう!!
次の定例会は12月です。
役場の議会事務局で住所氏名を記入すれば、どなたでも傍聴できます。